

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	地域コミュニティ紙発行事業
事業実施前の状況	地域コミュニティ推進協議会の活動内容等を地域住民にPRするため、地域コミュニティ紙を発行する。
事業実施後の状況	地域コミュニティ紙を各戸配布によりコミュニティの活動の理解が深まる。
事業の効果	地域コミュニティの活動の理解が高まってきている。 地域コミュニティの活動に参加したいという人が出てきている。
今後の課題等	今後もコミュニティ紙をカラー刷りにすることで、読みやすく、解かりやすく、親んでもらえる、コミュニティ紙にしたい。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栢尾成一



記

事業の名称	防犯カメラ設置事業
事業実施前の状況	市道石橋15号線、阪急電車ガード下付近に犯罪撲滅のため、防犯カメラを2基設置する。
事業実施後の状況	通行者が多く、放置自転車や、ガード下周辺の落書き等、犯罪が起きやすい場所である。
事業の効果	防犯カメラ付近でコミュニティの掲示板ガラスを割られる事件があり、カメラの開示をしたが犯行につながるものが、見つからなかった。今後その効果は出ると思う。
今後の課題等	防犯カメラの、効果は大きいと思われるので、増設していきたい。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身 様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記


事業の名称	避難場所等案内掲示板管理事業
事業実施前の状況	前年度事業で設置した避難場所案内板下のホルダーに標語等を掲示する。
事業実施後の状況	案内板の活用を利用することで、住民の目を引き付けること。
事業の効果	「美しくする条例」等標語を仕込むことで、掲示板に市民の目に効果が出ている。
今後の課題等	市民の関心な標語が、必要である。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身 様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一 印 

記


事業の名称	防犯カメラ管理事業
事業実施前の状況	本年2基増設し校区内7基設置されている。 カメラの維持、管理をし地域の防犯の抑止力と子供の安全、安心の確保につとめる。
事業実施後の状況	昨年、設置後防犯カメラの開示要請があり、警察、防犯カメラ運営委員会と行政の立会で実施をした。
事業の効果	開示要請は無いほうがよいが、目的が達成でき、設置の稼動に意味深いものがあった。
今後の課題等	防犯カメラ装置の操作方法を、短時間で開示できるよう運営委員会で模索研究する。 増設に伴い維持管理費の負担が大きくなる。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一 印 

記

事業の名称	石橋駅前アーケード看板設置事業
事業実施前の状況	石橋駅西口のアーケードが完成。 このアーケードに「ウエルカム石橋」と「石橋駅の表示」をデザインした看板を設置する。
事業実施後の状況	石橋駅、西口改札付近の通路幅が狭いため、改札口付近は人の混雑が起っている状態です。その解消の為に、目印の看板を取り付ける。
事業の効果	石橋商店街と、石橋駅西口の改札との人の流れが看板表示で石橋商店街や、石橋駅西口改札出入りのPRができる。
今後の課題等	商店街は色々な看板が多いので、看板表示にひと工夫が必要。 駅改札口を出てきた人の流れが、良くなるようにすべき。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	地域行事等活動推進事業
事業実施前の状況	地域で開催される行事等を主催される団体に、活動推進に係る支援を行う。(石橋まつり)
事業実施後の状況	地域で開催される行事に補助金として支援する。
事業の効果	地域だけの行事(祭り)でなく、池田市全域にわたる伝統行事となっている。
今後の課題等	地域で開催される行事が、親睦と人の交流との中にあって、安全対策が必要である。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	清掃用具整備事業
事業実施前の状況	石橋前池公園の清掃を地域婦人会が清掃活動を行っている。 清掃用具が不足している状態である。
事業実施後の状況	公園で遊ぶ児童や地域の人々のため、地域の婦人会が清掃に取り組んでいる。
事業の効果	いつも、きれいな公園として利用されている。
今後の課題等	地域活動として美化運動の輪を広げて行きたい。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	AED管理事業
事業実施前の状況	地域に設置されたAEDの電極パットの使用期限到来に伴い電極パットを購入する。
事業実施後の状況	設置後AEDの使用は行われていないが、緊急時に必要とされるものである為、使用扱いを覚えておく必要がある。
事業の効果	現在いちども利用していないので、AEDの効果はわからないが設置されていることの効果はある。
今後の課題等	AEDの電極パットの使用期限が早すぎる。



平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	市民レクリエーション大会事業
事業実施前の状況	地域のスポーツ振興会等が開催する事業を支援する。スポーツ意識の向上につとめる。
事業実施後の状況	校区で開催される市民レクリエーション大会の運営費の補助を行う
事業の効果	地域住民の健康と交流の深まりがある。
今後の課題等	地域住民の多くの人々参加が望まれる。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	転落防止柵設置事業
事業実施前の状況	地域内の農業用水路は生活道路沿いにある。転落防止柵を設置することで、日常の通行のみならず、大雨等の水路転落を防止する等、地域住民等にとってより安全、安心なまちづくりを図る。
事業実施後の状況	地域住民にとってより安全、安心が確保出来た。
事業の効果	水路に転落防止柵の設置により、車の転落や、子供の水路に転落の心配は解消された。
今後の課題等	大雨による水路の防災の態様を考える必要がある。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身 様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	防災備品整備事業 (かまどベンチ設置)
事業実施前の状況	災害発生時に、一時避難場所に指定されている石橋駅前公園に「かまどベンチ」を設置し、災害後の炊き出しの拠点とする。
事業実施後の状況	通常は公園ベンチとして利用しているが防災訓練の時に活用する。
事業の効果	現在は、防災訓練時に効果が発揮される。
今後の課題等	利用価値が大きければ増設を考える。

平成24年 6月18日

事業の評価書

池田市長 小南修身様

協議会名 石橋南地域コミュニティ推進協議会

代表者名 会長 栃尾成一



記

事業の名称	道路安全対策事業
事業実施前の状況	旧西国街道の歩行者の交通安全を守る為に、必要な道路である。
事業実施後の状況	旧西国街道の歩行者の安全のためグリーンベルト歩行帯を作る。 車の運転手の安全意識が変わった。
事業の効果	グリーンベルトをひくことにより車の走行に注意力が変わった。 歩行者や自転車の通行にも安全意識が高まった。
今後の課題等	学童通学道路の狭い所が多いので、その対策を考えるべきと思う。